



2022年5月13日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所 (コード番号：4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	常務取締役業務執行責任者 中 川 正 人 兼事業グループ管理本部長
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	https://www.ibl-japan.co.jp

営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期連結会計年度（2021年4月1日～2022年3月31日）において、営業外収益（為替差益）、営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失（完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の繰入）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 為替差益（営業外収益）の内容

為替相場の変動により、2022年3月期連結会計年度において、営業外収益に為替差益として、連結決算で3,005千円を、個別決算で2,986千円をそれぞれ計上いたしました。これは2022年3月末時点で当社グループが保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したこと等で発生した評価益によるものであります。

2. 持分法による投資損失（営業外費用）の内容

当社の持分法適用関連会社であります株式会社CURED及び株式会社AIBIOの損益の持分割合部分及びのれんの償却を第3四半期連結累計期間に営業外費用の持分法による投資損失として103,868千円計上しておりましたが、2021年4月1日から2022年3月31日に係る期間の両社の損益状況等に鑑み、追加で48,865千円損失を計上いたしました。この結果、2022年3月期連結会計年度における持分法による投資損失は152,733千円となりました。

3. 完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の繰入の内容（個別決算）

2022年3月期連結会計年度の個別決算におきまして、当社の完全子会社である株式会社ネオシルク化粧品に対し資金の貸付を行っている金額について貸倒引当金を計上しておりますが、当連結会計年度の同子会社の財務状況に鑑み、4,068千円を追加で貸倒引当金に繰り入れ、関係会社貸倒引当金繰入額として同額を特別損失に計上いたしました。この結果、当連結会計年度における関係会社貸倒引当金繰入額の額は13,842千円となりました。

なお、上記の関係会社貸倒引当金繰入額は、今後の同社の業績の状況により変動いたします。また、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上